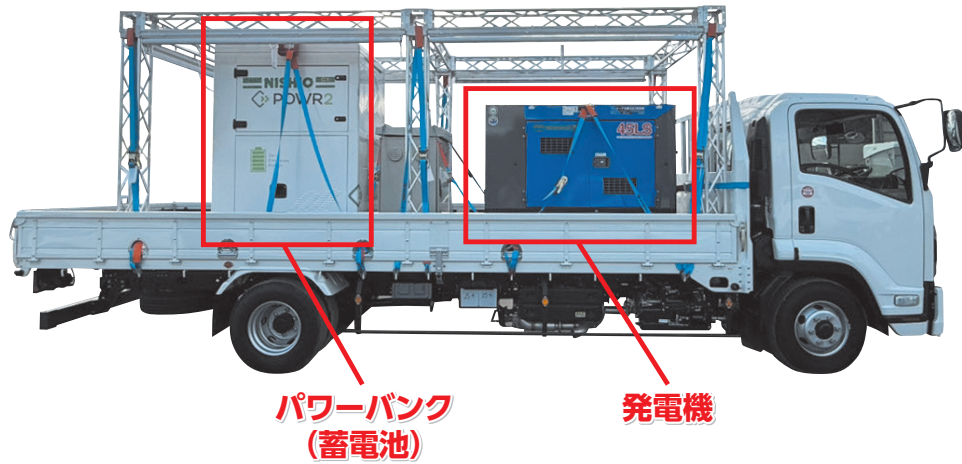


蓄電池搭載で電気供給を静かに・フレキシブルに **実用新案登録出願中**

静音電源ステーションカー

■ 走行時



■ 使用時



※ターポリン幕はユーザー名、イベント名などへ有償で変更できます

💡 発電と蓄電のハイブリッド制御で、静音性と省エネを両立



従来の
電源車

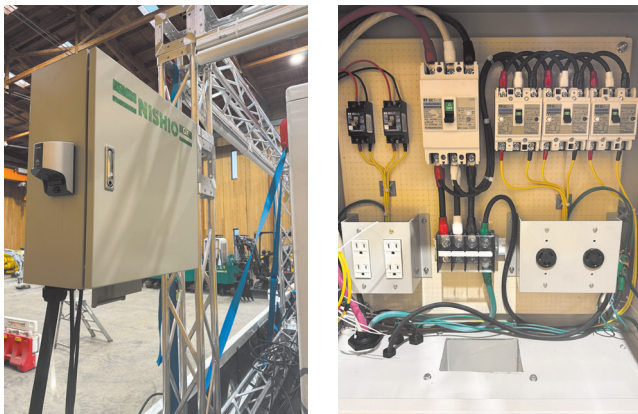
- ・可搬性が高く、電源がない場所へ移動して即座に電力供給が可能
- ・外部の送電網に依存せず、自律的に発電できるため災害時や停電時にも強い

上記に加えて…

静音電源
ステーションカー

- ・電気供給時は無騒音・無排ガスなので、夜間・屋内・住宅地等でも使用しやすい
- ・瞬時の電力需要変動にもスムーズに対応

出力盤



■ 静音電源ステーションカー 構成

- ①4tトラック
L8,180×W2,260×H2,500mm (電源車高さ3,325mm)
- ②発電機
37/45 kVA
- ③パワーバンク (蓄電池)
出力36kw容量85.24kw/h
- ④ダウントランス
入力：三相400V→出力：三相200V (125A)
- ⑤ダウントランス
過負荷漏電保護兼用
入力：200V→出力：100V (3kVA)
- ⑥出力盤
単相100V 4口 (15A) 2系統
単相200V 2口 (20A)
単相200 1口 (20A) EV電源用
3相200V 1系統 (125Aブスバー)
- ⑦総重量
約12t